○株主メモ

4月1日から翌年3月31日まで

期末配当金受領

3月31日 株主確定日

定時株主総会 毎年6月

株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関

三菱UFJ信託銀行株式会社

同 連 絡 先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 TEL 0120-232-711 (通話料無料)

上場証券取引所 東京証券取引所(市場第一部)

公告の方法 電子公告により行う

「公告掲載 URL]

http://www.hayashikane.co.jp/ (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを

得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

(ご注意)

- 1.株主様の住所変更、買取請求・買増請求その他各種お手続きにつきましては、 原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなって おります。口座を開設されている証券会社等にお問合わせください。株主名簿 管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 2.特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ 信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機 関(三菱UFJ信託銀行)にお問合わせください。

なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。

3.未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

ホームページのご案内



林兼産業株式会社 Topページ http://www.hayashikane.co.jp/



林兼産業株式会社 IR情報ページ http://www.hayashikane.co.jp/ir/

With you ^{第81期}

株主通信 2019年4月1日~2020年3月31日

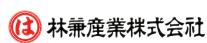


Index

業

業績サマリー 01
社長から皆さまへ 02
セグメント概況 03
トピックス 04
インフォメーション 05
財務諸表(要約) 07

会社概要 09



〒750-8608 山口県下関市大和町二丁目4番8号 TEL(083)266-0210 FAX(083)266-1266





この報告書は、FSC®認証紙と、 環境に優しい植物油インキを使 用して印刷しています。

業績サマリー

財務ハイライト

						第81期	第80期	前期比増減
連	結	5	ŧ	上	高	45,175百万円	44,401百万円	1.7%
連	結	営	業	利	益	988百万円	1,104百万円	△10.5%
連	結	経	常	利	益	1,288百万円	1,275百万円	1.0%
親会	社株主	に帰属	属する	当期純	利益	874百万円	864百万円	1.1%

○連結売上高



○親会社株主に帰属する当期純利益



○連結営業利益 / 経常利益



○連結総資産 / 純資産



社長から皆さまへ

株主の皆さまに第81期株主通信をお手もとにお届け申しあげるにあたりまして、日ごろのご愛顧とご支援に厚く御礼申しあげます。

当期の経営成績

当連結会計年度の当社グループの売上高は、養魚用 飼料や機能性食品の売上が増加したことなどにより 451億75百万円(前期比1.7%増加)となりました。 損益面におきましては、豚肉仕入れコストの増加などに よる利益率の悪化もあり営業利益は9億88百万円(前 期比10.5%減少)となったものの、営業外収支の改善 により経常利益は12億88百万円(前期比1.0%増加)となりました。親会社株主に帰属する当期純利益 は、投資有価証券評価損2億37百万円の計上なども ありましたが、8億74百万円(前期比1.1%増加)とな りました。

経営計画

当社グループは、収益構造を確実なものとするため、当連結会計年度までの「第四次中期経営計画」において、機能性食品素材の生産設備増強や販売拡大など持続的な成長を可能とする事業基盤の確立に取り組み、利益面においては計画を上回ることができました。しかしながら、当社グ

ループを取巻く原料事情は、今後も厳しい状況が続くものと思われます。魚肉ねり製品の主原料であるすり身、食肉加工品の主原料である豚肉、養魚用飼料の主原料である魚粉などは、相場変動により収益を圧迫する要因となります。

このような状況のなか、当社グループは本年4月からの2ヵ年を「将来を見据えた盤石な事業基盤の確立」の期間と位置付け、「新中期経営計画〈挑戦〉challenge2022」(2021年3月期~2022年3月期)を策定いたしました。これまでの4次8年間にわたる中期経営計画の成果をベースに、更なる飛躍を目指して従来からの体制にこだわることなく変化を恐れず〈挑戦〉していくことで経営資源の選択と集中による構造改革を推し進め、持続的な事業発展を

目指してまいります。 今後とも一層のご支援 を賜りますようお願い 申しあげます。

2020年6月





※「新中期経営計画<挑戦>challenge2022」の詳細につきましては、当 社ホームページ「中期経営計画」をご参照ください。 [http://www.hayashikane.co.jp/ir/managementplan/]

トピックス

「水産食品事業]

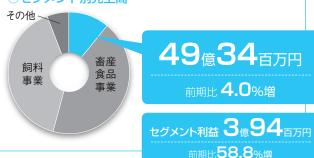


魚肉ねり製品は、中国向けの輸出増加や価格改定 の実施により、増収となりました。

機能性食品は、機能性食品素材「カツオエラスチ ン | や「ヒシエキス |、高齢者向けソフト食「ソフミー トーの販売数量が増加したことにより、増収となりま した。

これらにより、売上高は49億34百万円(前期比 4.0%増加)、魚肉ねり製品の価格改定や輸出増加 によりセグメント利益(営業利益)は3億94百万円 (前期比58.8%増加)となりました。

○セグメント別売上高



[畜産食品事業]





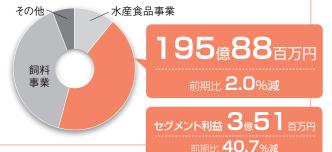
ハム·ソーセージ等食肉加工品は、業務用商材の販 売数量が減少したことなどにより、減収となりました。

肉類は、豚肉の販売数量減少や単価下落により、 減収となりました。

調理食品は、販売数量が増加したことにより、増収 となりました。

これらにより、売上高は195億88百万円(前期比 2.0%減少)となりました。損益面は、豚肉仕入れコ ストの増加などによる利益率の悪化もありセグメン ト利益(営業利益)は3億51百万円(前期比40.7% 減少)となりました。

○セグメント別売上高



[飼料事業]



減収となりました。

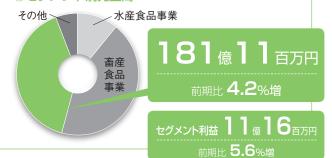


養魚用飼料は、ブリ・マダイの在池量増加を背景に 販売数量が増加したことにより、増収となりました。 水産物は、鰻の取り扱い量が減少したことにより、

畜産用飼料は、養豚用飼料の販売数量が増加し たことにより、増収となりました。

これらにより、売上高は181億11百万円(前期 比4.2%増加)、セグメント利益(営業利益)は11億 16百万円(前期比5.6%増加)となりました。

○セグメント別売上高



「新中期経営計画<挑戦> challenge2022] &

(2021年3月期~2022年3月期)

新たに策定いたしました。

基本方針

事業環境の変化を捉えた事業戦略と 事業基盤の確立

- 事業ポートフォリオの検討
- 財務健全性の強化・コーポレートガバナンスの強化

新中期経営計画では、新たな2ヵ年を「将来を見据えた磐石な事 業基盤の確立」の期間と位置付け、これまでの4次8年間にわたる 中期経営計画の成果をベースとした構造改革を推し進め持続的 な事業発展を目指します。

成長投資の推進

成長事業の規模拡大、増産対 応、収益基盤の確立が見込め るものへの集中投資

事業ポートフォリオ

従来の体制にこだわらず、事 業環境の変化を捉えた選択 と集中によるポートフォリオ の最適化

財務健全性

有利子負債や在庫の圧縮を 進めつつ、成長投資を推進。 自己資本比率、D/Eレシオの 改善を図る 自己資本比率:30%以上 ネットD/Eレシオ:1.0以下

コーポレート・ガバナンス

透明性・公正性を担保しつつ 迅速·果断な意思決定を行う 仕組みの充実に努め、持続的 な成長と中長期的な企業価 値の向上を目指す

○売上高·利益計画



03 04

インフォメーション

霧島黒豚。は農場から食卓まで 管理された安全・安心のブランド







確かなブランド、 それが霧島黒豚。

~農場から食卓へ~

霧島山麓の大自然の中、自社グルー プ農場キリシマドリームファームで 愛情豊かに肥育されるイギリス系 バークシャー種の[霧島黒豚®]。き め細かい肉質と良質の脂肪が特徴 で、旨みと甘みのある美味しい黒豚 に仕上げました。



霧島黒豚PREMIER あらびきウインナー



霧島黒豚 焼肉パーティーセット

鹿児島の温暖な気候で肥育され た赤鶏さつま。

脂肪の色が白く、肉に弾力があり 「シャキッ」とした歯ざわりで旨み があり、風味の良い赤鶏に仕上げ ました。









霧島黒豚&赤鶏さつま オーブンロースセット



林兼産業は、ブランドの フィッシュハム・ソーセージを製造しています

地で130gソーセージの生産を はじめて以来、半世紀以上にわた りフィッシュハム・ソーセージを生 産しています。

今では、沖縄から北海道まで全国 に出荷し、皆さまにご愛顧頂いて おります。

昭和29年(1954年)に下関の ○**主なラインナップ**

ベビーハム

発売から60年を超 さっぱりした風味の 広がります。



フィッシュソーセージ

そのまま食べられ和洋中とさまざ まな料理素材としても利用できて、 簡単でおいしく、安全・安心! こだわりのロングセラー商品です。



チーズかまぼこ

上質なすり身を使 用し、チーズを配 合した、ぷりっとし た食感が楽しめる おやつにおつまみ に最適です。



超高齢社会に対応した食事を通じ、 医療・介護に貢献します

介護食ブランド『まごころキッチ ン』は、やわらかさに配慮した商品 からスタートし、栄養素を強化した 栄養機能食品や、介護食材へと広 がっています。

病院·福祉施設を中心に全国で使 用され、皆さまの心と体の健康を、 食事面からサポートしています。

○主なラインナップ

高齢者ソフト食ソフミート

見た目の良い、おいしい介護食が 簡単に作れる調理素材です。



スティックゼリー

食べる力が弱まった方のために 考えられた少量高栄養ゼリーです。





行事や催事に最適な和菓子です。 美しさ・季節感を大切にしました。









→ 「まごころキッチン」のお問い合わせは 00.0120-158-608

コミュニティサイトで情報配信中 http://www.hayashikane.co.jp/mk-club/

05

財務諸表(要約)

連結貸借対照表 (単位:百万円) 当連結会計年度 (2020年3月31日) 前連結会計年度 (2019年3月31日) 科目 資産の部 流動資産 14,448 13,766 固定資産 16,363 15,234 有形固定資産 11,001 10,437 無形固定資産 17 21 投資その他の資産 4,214 5,904 資産合計 29,683 30,129 負債の部 流動負債 14,099 14,428 固定負債 7,045 6,982 負債合計 21,081 21,473 純資産の部 株主資本 7,225 6,484 資本金 3,415 3,415 資本剰余金 8 8 利益剰余金 3,808 3,067 自己株式 $\triangle 7$ △ 7 その他の包括利益累計額 561 1,333 その他有価証券評価差額金 1,362 576 繰延ヘッジ損益 0 \triangle 0 為替換算調整勘定 7 11 退職給付に係る調整累計額 △23 △ 40 非支配株主持分 815 837 純資産合計 8,601 8,655 30,129 負債純資産合計 29,683

里給預益計昇書	告損益計算書
---------	---------------

(単位:百万円)

科目	当連結会計年度 (自 2019年4月 1 日 至 2020年3月31日)	前連結会計年度 (自 2018年4月 1 日 至 2019年3月31日)
売上高	45,175	44,401
売上原価	37,896	37,214
売上総利益	7,279	7,187
販売費及び一般管理費	6,290	6,082
営業利益	988	1,104
営業外収益	470	350
営業外費用	170	179
経常利益	1,288	1,275
特別利益	86	225
特別損失	341	310
税金等調整前当期純利益	1,034	1,190
法人税、住民税及び事業税	201	227
法人税等調整額	△111	39
当期純利益	944	923
非支配株主に帰属する 当期純利益	69	58
親会社株主に帰属する 当期純利益	874	864

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	当連結会計年度 (自 2019年4月 1 日 至 2020年3月31日)	前連結会計年度 (自 2018年4月 1 日 至 2019年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	115	887
投資活動によるキャッシュ・フロー	△819	△ 861
財務活動によるキャッシュ・フロー	27	△ 564
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1	2
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△677	△ 536
現金及び現金同等物の期首残高	2,229	2,765
現金及び現金同等物の期末残高	1,551	2,229

連結株主資本等変動計算書(2019年4月1日から2020年3月31日まで)

(単位:百万円)

	木		株主資本			その他の包括利益累計額				3E=======	純資産	
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計	非支配 株主持分	合計
当 期 首 残 高	3,415	8	3,067	△ 7	6,484	1,362	△ 0	11	△ 40	1,333	837	8,655
当 期 変 動 額												
剰余金の配当			△ 133		△ 133							△ 133
親会社株主に帰属 する当期純利益			874		874							874
自己株式の取得				△ 0	△0							△ 0
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)						△ 785	0	△ 4	17	△ 772	△ 22	△ 795
当期変動額合計	_	_	741	△ 0	741	△ 785	0	△ 4	17	△ 772	△ 22	△ 54
当 期 末 残 高	3,415	8	3,808	△ 7	7,225	576	0	7	△ 23	561	815	8,601

個別貸借対照表

(単位:百万円)

	当事業年度	前事業年度
·	(2020年3月31日)	(2019年3月31日)
資産の部		
流動資産	12,384	11,794
固定資産	11,831	13,011
有形固定資産	7,611	7,261
無形固定資産	11	11
投資その他の資産	4,208	5,738
資産合計	24,216	24,805
負債の部		
流動負債	12,727	12,972
固定負債	4,859	5,034
負債合計	17,587	18,006
純資産の部 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
株主資本	6,117	5,593
資本金	3,415	3,415
資本剰余金	5	5
利益剰余金	2,703	2,179
自己株式	△7	△6
評価·換算差額等	511	1,205
その他有価証券評価差額金	511	1,205
繰延ヘッジ損益	0	△ 0
吨資産合計	6,629	6,798
負債純資産合計	24,216	24,805

個別損益計算書

(単位:百万円)

科目	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
売上高	45,135	44,712
売上原価	39,290	38,917
売上総利益	5,845	5,794
販売費及び一般管理費	5,144	4,972
営業利益	701	822
営業外収益	359	345
営業外費用	143	151
経常利益	917	1,015
特別利益	13	_
特別損失	292	107
税引前当期純利益	638	908
法人税、住民税及び事業税	133	176
法人税等調整額	△153	△ 4
当期純利益	657	736

会社概要

会社概要

設立年月日 1941年1月15日

資 本 金 3,415,020,145円

店 山口県下関市大和町二丁目4番8号 7750-8608 TEL(083)266-0210

211

沿革	
1941年1月	山口県合同缶詰(株)を設立
1947年 6 月	山口県缶詰(株)に社名を変更
1950年10月	日新缶詰(株)に社名を変更
1952年 4 月	下関飼料工場を建設
1955年1月	林兼産業(株)を合併し新社名を林兼産業(株)に変更
1959年8月	下関工場を建設
1962年 5 月	下関飼料工場を増設
1962年 5 月	株式を東京証券取引所に上場
1964年12月	本社社屋および研究棟を建設
1968年 5 月	下関第二工場を建設
1969年4月	林兼畜産(株)を設立、養鶏・養豚事業を同社へ移管
1970年 6 月	都城工場を増設
1976年2月	林兼冷蔵(株)を設立
1978年10月	林兼コンピューター(株)を設立
1986年11月	林兼ポートリー(株)、林兼ファーム(株)を設立し、
	林兼畜産(株)の事業を両社へ移管
1988年 9 月	林兼冷蔵(株)第二冷凍工場を建設
1990年4月	林兼ポートリー(株)が林兼ファーム(株)を吸収合併
1991年7月	(有)平安海産を設立
1993年3月	長府工場(養魚用飼料)を建設
1996年12月	林兼フーズ(株)を設立
2000年1月	林兼ポートリー(株)が社名を
	キリシマドリームファーム(株)に変更
2006年10月	都城ウエルネスミート(株)を設立

2009年3月 (有)桜林養鰻を子会社化

本社·事業所等

管 理 本 部/〒750-8608 山口県下関市大和町二丁目4番8号総 務 部 TEL (083)266-0210経 理 部 TEL (083)266-0214
経営企画室/〒750-8608 山口県下関市大和町二丁目4番8号 TEL (083)266-0212
内部統制室/〒750-8608 山口県下関市大和町二丁目4番8号 TEL (083)267-0347
品質保証部/〒750-8608 山口県下関市大和町二丁目4番8号 TEL (083)266-0215
東 京 支 社/〒103-0023 東京都中央区日本橋本町二丁目8番75 オー・ジー東京ビル8F TEL (03)5640-1651
大阪 支 社/〒541-0054 大阪府大阪市中央区南本町三丁目4番第一住建 御堂筋本町ビル7F TEL (06)7660-2164
kÉ・機能食品事業部 / 〒750-8608 山口県下関市大和町二丁目4番8号 TEL (083)266-0221 水産加工食品部 TEL (083)266-1191 下関第一工場 TEL (083)266-0221 機 能 食 品 部 TEL (083)267-1837 機能食品工場 TEL (083)267-1837
新産食品事業部 / 〒750-8608 山口県下関市大和町二丁目4番8号 TEL (083)266-0216 企画開発部 TEL (083)266-0287 加工食品営業部 TEL (083)266-0223 食肉営業部 TEL (083)266-0218 下関第二工場 TEL (083)266-0221 都 城 工 場 / 〒885-0021 宮崎県都城市平江町40号1番 TEL (0986)23-1450
制料事業部/〒750-8517山口県下関市東大和町二丁目10番3号 TEL (083)267-9125 下関飼料工場/〒750-8517山口県下関市東大和町二丁目10番3号 TEL (083)267-9125 長府工場/〒752-0927山口県下関市長府扇町13番33号 TEL (083)248-5423

役員一覧 2020年6月25日現在								
取締役(代表取				中	部	哲	=	
常務取	締役	水産・ 事 業	機能食品部 長	岡	本	伸	孝	
取締	役	(社外・	非常勤)	岩	村	修	=	
取締	役	(社外·	非常勤)	牟	田		実	
取締	役	兼東京	品事業部長 支社担当 支社担当	Ξ	井		宏	
取締	役		本 部 長 保証部担当	高	田	啓	吾	
取締	役	飼料事	業部長	Ξ	代	健	造	
取締	役	経営企	き画室長	宮	﨑	_	郎	
常任監	查役	(社外	・常勤)	山	本		信	
監查	役	(非	常勤)	Ш	崎	哲	彦	
監査	役	(社外・	·非常勤)	桑	原		望	
監査	役	(社外・	・非常勤)	三日	日村	知	尋	

株式の状況	2020年3月31日現在

発行可能株式総数	20,000,000株
発行済株式の総数	8,910,000株
単元株式数	100株
株主数	6,212名
	(前期末比184名減)

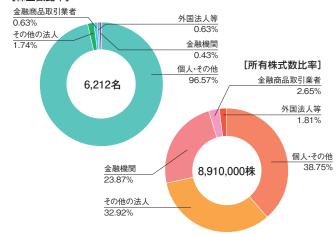
大株主の状況 (上位10名)

株 主 名	持株数(千株)	持株比率(%)			
公益財団法人中部財団	736	8.26			
マルハニチロ株式会社	565	6.35			
株式会社恵比須商会	426	4.78			
三井物産株式会社	375	4.21			
株式会社松岡	360	4.04			
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	342	3.84			
日本生命保険相互会社	255	2.86			
株式会社十八銀行	253	2.84			
損害保険ジャパン日本興亜株式会社	220	2.48			
株式会社山口銀行	157	1.76			

(注)持株比率は自己株式(6,895株)を控除して計算しております。

所有者別分布状況

[株主数比率]



09